

# 広島市植物公園 見どころ案内

## コショウノキ

(ジンチョウゲ科)

白い花が咲いています。沈丁花に似た花で、よい香りがします。初夏に真赤な実をつけます。

## ミツマタ

(ジンチョウゲ科)

中国原産。黄色い花が咲いています。枝が三つに分かれて出ることから、この名がつけました。昔は、紙の原料として使われていました。

## ウメ‘白加賀’

(バラ科)

江戸時代から加賀白梅と呼ばれ、特に関東地方で多く栽培されています。大粒の実は梅干しや梅酒用に適します。

## シクラメン・コウム

(サクラソウ科)

原種のシクラメンです。岩の間に愛らしいピンクの花を咲かせています。近くにスノードロップも咲いています。

## カランコエ

(ベンケイソウ科)

マダガスカル原産の着生種ユニフローラなど貴重な野生種が咲いています。

## サンシュユ

(ミズキ科)

中国原産。薬用植物として江戸時代に伝わりました。黄色い花や赤い実が美しく、庭木として全国に広がりました。別名<sup>はるこがねばな</sup>春小金花。

## ゼラニウム展

～4月20日(水)

大正～昭和初期に流行した変わり葉ゼラニウムなど、貴重なコレクションもあります。

[展示温室にて]

## ゲンカイツツジ

(ツツジ科)

ツツジのなかでも特に花期は早いです。玄海灘をはさんで、九州北部、対馬、濟州島、朝鮮半島などに分布しています。

## ハンギング

### バスケット

カスケード壁面に3つの巨大ハンギングバスケットを展示。パンジー、コニファー、オカメツタ、シロタエギクなどを使っています。

[日本ハンギングバスケット協会ハンギングバスケットマスター作]

## カンヒザクラ

(バラ科)

沖縄で普通に見られるサクラです。沖縄ではソメイヨシノではなく、カンヒザクラにたいしてサクラの開花予想及び開花宣言が発表されています。

## クリスマスローズ

(キンポウゲ科)

百数十株の園芸品種を植栽。白、緑、紅など、見事に色づき、八重咲きもあります。

## 草木染の世界展

～3月31日(木)

いろいろな草や木を使った染色方法や芸術的展示をお楽しみください。

[展示資料館1階展示室にて]

